

第3章

バングラデシュの障害当事者と障害者政策：Community Approaches to Handicap in Development (CAHD)の可能性と限界¹

山形 辰史

要約：

Community Approaches to Handicap in Development (CAHD)は、障害者の地域社会での生活を重視し、地域開発 NGO を障害課題に巻き込んでいく、CBR（地域に根ざしたリハビリテーション）の一形態である。バングラデシュには地域開発 NGO が数多く存在することから、このアプローチの意義は大きい。一方 CAHD には障害者の自立を促すメカニズムが内在していないため、CAHD は「地域開発 NGO が活発に活動している国において、障害課題に取り組む初期段階に最適な戦略」と意義づけるべきである。障害者の自立という目的のためには、別途新たな方向付けが必要となる。さらに、現在バングラデシュが置かれているような「初期段階」においても、聴覚障害者、知的障害者、精神障害者のエンパワメント、社会参加のためには追加的な努力が必要である。例えば手話の普及には、聴覚障害者同士のネットワークの拡大を可能にするような、別の取り組みが求められる。

キーワード：

バングラデシュ、障害、Community Approaches to Handicap in Development、Community Based Rehabilitation

第1節 はじめに

バングラデシュの首都ダカにおいては、身体障害者が町の辻々で物乞いをしている光景を目にする²。それは障害者の貧困削減という課題の重要性を象徴しているのであるが、同時にそれが、バングラデシュにおける障害課題の一面しか表していないことに注意する必要がある。なぜならば、人口の地理的構成から考えて、バングラデシュの人口のほとんどが農村に居住しており、障害者も農村に居住している数の方が多いと推定されるからである。後述のように、他の開発途上国と同様、バングラデシュにおいても、信頼に足る障害者数データがない。都市で象徴的に観察される「貧困な障害者」からバングラデシュ全体の障害者像を捉えるのが困難であるのと同様に、障害者全体の姿が統計的に明らかにされていない中で障害課題への対処法をデザインするのは困難であるが、その困難に立ち向かうことが求められている。

本章は、バングラデシュの障害者の生活・福祉水準の向上やエンパワメントに向けた、よりよいアプローチを探ることを意図している。考察の対象とするのは、バングラデシュを主たる実験場として開発された Community Approaches to Handicap in Development (CAHD)と呼ばれるアプローチである。これは国際 NGO である Handicap International がバングラデシュの NGO の Center for Development in Disability (CDD)の活動の実践を通じて編み出した障害者支援活動の展開方法である(Krefting [2001: 4])。本章は、バングラデシュの障害者支援を特徴付ける CAHD の現状と課題を整理し、今後のあり方を展望することを目的とする。

本章の執筆のため、2009 年 12 月に筆者は、ダカに本部を置く CDD と、CDD の知的支援を受けて、バングラデシュの北西部（具体的には Gaibandha Zila と Rajshahi Zila）で障害課題に取り組む2つの NGO を訪問した。さらに、ダカにおいて追加的に障害関連 NGO でインタビューを行った。本章はこれら一連の訪問で得た観察事実に基づいている。

次節では、バングラデシュの障害者と障害者政策の現状について概説する。第3節では CAHD の概念について説明した後、そのバングラデシュにおける展開を記す。そしてその課題と将来展望を考察する。

第2節 バングラデシュにおける障害者と障害者政策の現状

バングラデシュの障害者数に関する政府統計は、1980 年代から 1990 年代にかけて、総人口に占める障害者の割合が 1%内外であったという推計結果を示している³(Danish Bilharziasis Laboratory [2004: 13])。これは先進国における障害者人口の割合が約 10%に

上ることと比較すると極端に低い値であることから、障害関係者はこの推計値を不合理に低い値と見なしている⁴。NGO の Action Aid Bangladesh が 1993 年に Jamalpur で行った標本調査では、障害者の全人口に占める割合は 8.78%であった。また同 NGO が 1995-1997 年にバングラデシュの 9 カ所で行った調査では、地域によって、14.4%または 13.3%という推計値が得られている(Danish Bilharziasis Laboratory [2004: 13-14])。

次に、バングラデシュにおける障害者の人権擁護やエンパワメントはどのような法制度的枠組みで支持されているのだろうか。これらについての法制度的枠組の現状を以下に整理する。

1971 年の独立以来施行されているバングラデシュ憲法は、あらゆる人権と平等を保障している。この範囲には当然のことながら、障害者の人権や非障害者との間の平等が含まれている。特に第 15 条（基本的必需品の提供）には、社会保障を一つの必需品と定め、失業や疾病、高齢、寡婦、孤児と並んで障害についても、それらに関わる「不当な欠乏」に対しては公的支援を与えることが明記されている。

憲法で法の下での平等が定められているにも拘わらず、障害者への差別は社会の至る所で見られたことから、障害当事者の活動家や人権擁護運動家を中心となって、障害者に関する法律の制定を要求した(Chowdhury [2009: 8])。この結果、2001 年に Bangladesh Protibondhi Kollyan Ain (2001 年バングラデシュ障害者福祉法)が定められた。これはバングラデシュにおいて障害者の権利や差別の禁止を、初めて網羅的に定めた法律であった(Chowdhury [2009: 1])。

そんな中、国連障害者の権利条約(United Nations Convention on the Rights of the Persons with Disabilities)⁵が起草され、バングラデシュは 2007 年に条約そのものに署名、批准し、2008 年には同条約の選択的議定書も批准している⁶。この条約が 2008 年 5 月に発効したことから、バングラデシュは 2001 年バングラデシュ障害者福祉法を始めとする関係法規を、国連障害者の権利条約の内容に合わせて修正・整備する必要に迫られている。

より具体的には、2001 年バングラデシュ障害者福祉法が、いわゆる「医学モデル」⁷に基づいているおり、障害者の側の視点よりも医療従事者側の視点が強く反映されていること、また同法が自閉症を障害として含んでいないこと、が国連障害者の権利条約と乖離している点として強調される(Chowdhury [2009: 9, 13])。

またバングラデシュには、イギリス植民地時代から施行され続けている法律がいくつかある。そのうちのいくつかの条文は明らかに国連障害者の権利条約に違背しており、修正の必要がある。まず The Hindu Inheritance Act, 1928 はその第 2 条で、“Notwithstanding any rule of Hindu Law or custom to the contrary, no person governed by the Hindu Law, other than a person who is and has been from birth a lunatic or idiot, shall be excluded from inheritance or from any right or share in joint-family property by reason only of any disease, deformity, or physical or mental defect.” とされており、精神障害者と知的障害者が相続や財産保有の面で差別されている。

同様に、The Lunacy Act 1912 も、精神障害者と知的障害者の財産権を制限しており、彼らの権利を擁護する規定が欠けている(Chowdhury [2009: 13])。

また、障害者に対する差別を禁止する法律がないことも問題となっている。さらに、特に聴覚障害者、精神障害者、知的障害者に関する、司法へのアクセスのための対策がなされておらず、「バングラデシュ手話」も裁判の場での公的言語として認められていない(Chowdhury [2009: 13])。

このような国連障害者の権利条約と現行法・制度の乖離を埋めるべく、2001 年バングラデシュ障害者福祉法の改定作業が進められている。2008 年 12 月の総選挙で政権を取ったアワミ連盟は、政権公約を盛り込んだマニフェストに障害者対策を明記し、障害者団体のネットワークである National Forum of Organizations Working with the Disabled (NFOWD)⁸に修正案の起草を依頼している。この他、アワミ連盟政権はバングラデシュ手話をテレビのニュースに用いることとし、Bangladesh Television (BTV)のニュース番組において手話通訳がつくようになるなど、障害者政策に一定の進展が見られる⁹。

第3節 バングラデシュにおける障害者支援：Community Approaches to Handicap in Development の分析

これまで述べてきたように、バングラデシュにおける障害者政策は、十分整備されているとはいえない。法律や制度の未整備は障害分野に限ったことではないのであるが、その中であって、国連障害者の権利条約の発効を機に、法制度整備が進みつつあるのは、わずかながら明るい兆しである。また現政権は、前 Bangladesh Nationalist Party (BNP)政権よりも障害者対策に力を入れているように見える。

一方、政府の施策と別個に、民間の非営利団体が社会活動に積極的に取り組んでいることが、バングラデシュ社会の一つの大きな特徴である。障害者に対する支援活動についても、非営利団体の活動の長い歴史があることが、いくつかの文献に示されている。ベンガル地方は南アジアの中でも先進地域だった時代がある。このことから、バングラデシュにおける障害児教育の歴史は 20 世紀初頭に遡ることができる。Miles and Hossain [1999: 69-70]によれば、1911 年に初めてろう学校がボリシャルに開校され、その後、ダカ、チッタゴンにも開設されている。その後、現在に至るまで、多くの障害者関連 NGO が活発な活動をしてきたことが知られている（小林 [1995: 106-134]、中西 [1996: 143-158]、ニノミヤ [1999: 113-117]）。

バングラデシュにおいては、海外のドナーや NGO の、中央政府に対する信頼度が低かったことから、多くの NGO が中央政府の頭越しに、海外のドナー・NGO から支援を受けてきた。この特徴によって、非常に多くの数の NGO がバングラデシュ全土で活動

を展開している。政府もその活動の把握に力を入れ始めたことから、現在では、バングラデシュ国内で活動する NGO の登録が求められている。首相府の NGO Affairs Bureau の統計によれば、2009 年 12 月現在で、約 2,500 の NGO がバングラデシュで活動している(NGO Affairs Bureau [2010])。

近年のバングラデシュにおける障害者支援の拡大は、このようにバングラデシュ全土で多数活動を展開している現地 NGO を活用することに拠っている。これについては国際 NGO である Handicap International がバングラデシュの NGO である Centre for Development in Disability (CDD)との協力の中から生み出された Community Approaches to Handicap in Development (CAHD)という手法が大きな効果を与えていると思われる。そこで以下では、この CAHD という手法によって展開されている障害者支援の現状、そしてその限界を、2009 年 12 月に筆者が行った関係者インタビューに基づいて議論する。次項では CAHD について簡単な説明を与え、3.2 項では、そのバングラデシュにおける応用について述べる。最後に 3.3 項で、現在バングラデシュにおいて、CAHD が直面している課題について議論する。

1. Community Approaches to Handicap in Development (CAHD)とは

Community Approaches to Handicap in Development (CAHD)は「地域社会に根ざしたりハビリテーション(Community Based Rehabilitation: CBR)」を展開させた障害との取り組み方法である。CBR とは、障害者を病院や学校等の施設で治療・訓練する「施設中心型アプローチ」と対照的に、障害者の地域社会での生活を重視し、地域社会を障害への取り組みに巻き込んでいくアプローチである¹⁰が、CAHD は CBR の一形態として、地域に住む障害者のみならず、その地域社会そのものも働きかけの対象の中心としているところに特徴がある。これは国際 NGO である Handicap International が開発途上国における障害への取り組みの中から編み出したもので、その概念化には、バングラデシュの NGO である Centre for Disability in Development (CDD)との協働が大きく寄与したとされている(Krefting¹¹ [2001: 4])。

CAHD は、開発途上国の障害者が、障害者グループのみならず、むしろそれよりも強く、居住地のある地域社会を自分の帰属集団として認識することが多い点に着目し、地域社会全体へのアプローチを、障害者自身へのアプローチと並行して行うことを旨としている。実践的方法としては、地域開発に取り組んでいる NGO や政府機関が、地域開発も行いながら、同時に障害者のリハビリテーションや教育、啓発、組織化、社会参加促進等に取り組む、という形態を取っている。

また、このような変革は、primary sector (障害者当事者とその家族)、secondary sector (地域 NGO または地方自治体)、tertiary sector (全国 NGO、国際 NGO、または政府機

関) の三層それぞれで実施されることが想定されている(Krefting [2001: 48-51])。primary sector は、障害者当事者の直接の生活環境を形成しており、secondary sector は地域における CAHD の推進母体である。secondary sector の団体は、障害者や地域の人々との対話を通じて、障害者に対する偏見の除去に努め、障害者の権利について啓発すると共に、障害者の取り組みにおける社会変革の担い手となる。このような啓発活動は social communication と呼ばれている。最後に tertiary sector は、障害や障害への取り組みに関する世界の最新の知識を収集、蓄積し、secondary sector に属する団体に普及させる機能、そして必要とあれば最新のリハビリテーション手法での治療を障害者に施すという機能を持つ。実際には tertiary sector が、地域で活動する NGO や地方自治体(secondary sector) に必要な知識やスキルを与え、障害分野の活動を始めることを促すことになる。

2. バングラデシュにおける CAHD の応用

CAHD はバングラデシュの CDD の活動を通じて概念化されたことから、CDD の活動は CAHD 手法をまさに体現していると言える。そのうえ CDD は、CAHD 手法の普及により、バングラデシュ国内において、支配的な tertiary sector としての地位を確立している¹²。したがって以下では、CDD が主導する CAHD の実施を、バングラデシュにおける障害課題への取り組み方法の典型と解釈して分析する。筆者は、2009 年 12 月 6 日から 15 日にかけて、CDD ダカ本部¹³、および CDD から知識・スキル・情報を得て、バングラデシュ各地で障害課題への取り組みを進める NGO¹⁴を訪問する機会を得た。訪問した NGO は、バングラデシュの北西部のガイバンダ県(Gaibandha Zila)を拠点に活動する Gana Unnayan Kendra (GUK)と、西部のラッシャヒ県(Rajshahi Zila)で活動をしている Samata Nari Kallyan Shangstha (SNKS)である。これらの団体におけるインタビューと活動視察を元に、以下の記述を進めることとする。

(1) バングラデシュにおける CAHD の展開

約 2,500 の NGO が活動しているバングラデシュにおいては、ほとんどの地域がいずれかの NGO によってカバーされている、と言ってよい。これら NGO は、農村開発、職業訓練、等々の活動に関しては長い経験を有している。しかしながら、ほとんどの NGO が「障害と開発」という課題について知識が浅い。他方農村には多くの障害者がいるので、障害課題に関する大きなニーズがある。

このような状況下で CDD は、自らが tertiary sector になり、地域開発 NGO を secondary sector とする形で CAHD 手法を採用した¹⁵。経験も土地勘もある地域開発 NGO に、CDD が「障害と開発」に関する知識や情報、スキルを与えることで、その地域開発 NGO の

活動の範囲を広げようという試みである。CDD は地域開発 NGO の幹部、障害担当者、普及員、の 3 つの役割別にトレーニングを行っている。経営者には「障害と開発」の重要性を伝え、当該 NGO の活動の一つの核にしてもらうことを目的とした manager 研修を行っている。また障害担当者は、障害全般に詳しい resource person となり、簡単なリハビリテーション技術や手話、点字等についての知識を身につけるよう研修を施す。そして普及員は social communicators と呼ばれ、障害者本人やその家族、彼らを取り巻く地域の意識改革を試みるのが主たる任務である。同時に、障害全般についての知識の習得も求められている。GUK でも SNKS でも、複数のスタッフがこの 3 種類の研修のうちのいずれかを、CDD において受講していた。この研修を通じて CDD はバングラデシュ全土の地域開発 NGO に強い影響力を及ぼすこととなる。また CDD は宿泊施設付きのトレーニング・センターに加え、義足・車椅子工房も持っているので、secondary sector の地域開発 NGO は、義足や車椅子製作についても CDD を頼りにすることができる。

このような CDD の支援を得て、GUK と SNKS は、それぞれの地で活発に活動を行っていた。GUK は、障害者の身分証明書取得支援、リハビリテーション支援、視覚障害児への点字教育支援、聴覚障害児への手話教育支援、障害者に対する小規模金融、障害者同士のグループ活動支援等を行っていた。また SNKS は、主として身体障害児のリハビリテーションや補助具の製作の面で、障害者への支援を行っていた。

（2）バングラデシュにおける CAHD の意義

CAHD は、障害者が「障害者グループ」よりはむしろ「地域の一員」であることに着目して、地域への働きかけを、障害者本人への働きかけと同様に重視する。この特徴は、既に地域開発に取り組んでおり、活動拠点やネットワークを持っている地域開発 NGO にとってはとても馴染みやすいものである¹⁶。地域開発は既に行われているのだから、それに障害コンポーネントを入れることで、CAHD の趣旨を活かすことができる。この意味で CAHD は、既存の地域開発 NGO が数多く存在するバングラデシュに向けたアプローチであると言える。換言すれば CAHD は、既に地域活動 NGO の活動が全土を覆っているバングラデシュにおいて、障害に対する取り組みを拡大するためには最も適した方法であると思われる。

3. バングラデシュにおける CAHD の課題

このようにバングラデシュの実情に即している CAHD であるが、以下に示されるようないくつかの課題が挙げられる。

(1) 障害者当事者のオーナーシップ

昨今の国際開発の文脈の中で、参加型開発は一つの主流であり、受益者と想定される人々が、方針決定などあらゆるプロセスに参加することを求めている。同様に *Nothing about us without us* というスローガンにも明らかなように、障害者当事者についても、あらゆるプロセスにおける障害者の参加が原則となっている。

しかしながらバングラデシュの、特に農村においては、障害者当事者のエンパワメントがまだあまり進んでいない。後述のように、バングラデシュ手話を知らない聴覚障害者が農村に数多く存在するので、聴覚障害者の社会参加は非常に遅れている。また、バングラデシュ農村においては、海外における障害者の活発な行動を知る機会が少ないため、障害者への教育の普及が、障害者の自己決定の推進に先んじなければならないような状況である¹⁷。したがって、障害者当事者の意識を高め、自立生活¹⁸に導いたり、当事者グループの形成を促して、NGO 側が当事者グループに権限を委譲していくには、まだまだ長い道のりが予想される。

他方 NGO の側でも、障害に関することのみならず、一般の開発活動の中で、受益者の参加を促すことはあっても、その結果として受益者が完全に自立し、当該 NGO の活動が全くなってしまうことまでは想定していない NGO が、バングラデシュでは大多数であると思われる。

このように、障害者側のエンパワメントの遅れと NGO 側に障害者の自立を促すまでの心の準備がないことの、おそらくは双方の理由から、tertiary sector である CDD も、そのトレーニング・セッションにおいて、自立生活運動について受講者に教えていない、とのことであった。したがって、障害に関する社会の取り組みについての障害者当事者のオーナーシップは、まだまだ課題の段階に留まっている。

ただし、バングラデシュのどの NGO も障害者当事者のオーナーシップの向上に取り組んでいないというわけではなく¹⁹、実際かなりの程度、それに成功しているように見える NGO もある。その好例は Action on Disability and Development (ADD)²⁰という NGO である。ADD はイギリスの NGO であり、バングラデシュにおいては本部をダカに置いているが、活動は特にバングラデシュの北西部に位置する Rajshahi Division、南西部に位置する Khulna Division を中心にしている。ADD はその方針を障害者の自立と自助団体の支援に置いている。障害者の若手リーダー育成と、彼らの自助団体設立を後押しし、実際に、National Council of Disabled Women、National Grassroots Disability Organization²¹といった団体設立に導いていた。ADD にはイギリスに親団体があるので、CDD の研修を必要とせず、したがって CDD の強い影響下にはない。

障害者の自立や当事者団体の発展はバングラデシュ全体にとって大きな課題として

残っているが、少なくとも ADD がその課題に答える兆しを見せていることには希望が感じられる。

（２）聴覚障害者のエンパワメント

これまで述べてきたように、身体障害者と視覚障害者については、人権意識の高まりや、社会参加の度合いの向上、自助団体活動の活発化が一定程度見られる。その一方で、知的障害者、精神障害者、聴覚障害者については、エンパワメントや社会参加が遅れている。知的障害者と精神障害者のエンパワメントや社会参加は多くの国が共通の困難に直面しているが、聴覚障害者については、広い範囲で用いられる手話が開発されて普及した国では、エンパワメントや社会参加がかなり進んでいる例が見られる²²。したがってバングラデシュにおいても、バングラデシュ手話が全国に普及し、聴覚障害者のみならず、非聴覚障害者にも手話の知識が広まれば、聴覚障害者の活動範囲が広がり、エンパワメントにもつながるものと期待される。

CDD の Assistant Coordinator であり、ろう者担当である Iftekhar Ahmed Shorful 氏、および Bangladesh National Federation of the Deaf の President である Gyasuddin A. Chowdhury 氏らに拠れば、バングラデシュ手話はイギリス手話を基礎とするものに統一されつつある。また前述のように、現政権になってから、このほぼ統一されたバングラデシュ手話を用い、一つのテレビ局(Bangladesh Television: BTV)のニュース番組に手話通訳が付けられるようになっていく。さらに CDD が約 3500 語を収録した DVD を作成中である²³。これに加え、バングラデシュには 7 つのろう学校（小学校）があり、高校卒業資格(Higher Secondary Certificate)の取れるろう学校がダカに一つある (Dhaka Bodhir High School)。

このように、バングラデシュ手話普及のために一定の努力がなされているものの、バングラデシュ手話が農村で広く普及するまでには至っていない。ろう学校の増設等によりバングラデシュ手話を農村にまで普及させ、聴覚障害者のコミュニケーション環境をより整備することにより、聴覚障害者のエンパワメントと社会参加を進めることが課題である²⁴。

（３）「障害と開発」への関与の深さ

3 つ目の課題は、特に secondary sector の「障害と開発」への関与の深さの問題である。上述のように、バングラデシュにおける secondary sector の主たる担い手は地域開発を行う NGO である。CAHD の長所は、これらの地域開発 NGO が、障害という彼らにとっては新規な分野に参入するのを容易にするところにある。言い換えれば多くの NGO への「広い普及」が CAHD の長所であり、それと裏腹に、一つ一つの NGO の障

害分野への深い関与(commitment)は保証されていない。

地域開発 NGO は、地域におけるいくつもの課題に同時に対応している。どこの地域にも開発ニーズは数多くあり、その NGO の構成員やドナーの関心によって、活動の重点は徐々に変わりうる。バングラデシュにおいては教育や保健といった分野から、ジェンダー、マイクロ・ファイナンスへと潮流が変化していき、それが現在は「障害」に向きつつあることを NGO は感じている。その潮流変化を嗅ぎ取って、NGO はその活動範囲を広げたり、深めたりするのが常である²⁵。

そのような状況下で多くの NGO にとって、「障害と開発」は地域における数多くの重要課題のうちの一つでしかない場合がある。そのような場合には、当該 NGO の障害に関する深い関与を最初から前提にするわけにはいかない。障害分野の専門家たる resource person や、障害課題の地域での普及を進める social communicator については、障害への深い関与を期待しやすいが、NGO の経営者である manager 達にとって、障害課題に深く関与するかどうかは、事実上選択の問題である。

このように、既存の地域開発 NGO を活用して障害課題に取り組むことには、障害課題のみを扱う NGO の活動を地域に広げることに比べて、長所もあれば短所もある。既存の地域開発 NGO は既に地域で広いネットワークを張り巡らせているから、そのネットワークを活用すれば障害課題の普及は比較的容易である。しかしながら、障害課題のみを扱う NGO に比べれば、関与の深さの点で危うさが残る。

第4節 おわりに

CAHD は現在のバングラデシュ社会において、障害課題への取り組みを拡大するために格好のアプローチである。今日、障害課題に対処するためには、障害者個人のみならず、それを取り巻く社会に対する働きかけが必要となる。そのためには、その「社会」に対して、地域開発という観点から長らく働きかけてきた地域開発 NGO を活用すべきである。実際、バングラデシュには地域開発 NGO が数多く存在することから、このアプローチの実現可能性も高い。

しかしながら CAHD は、バングラデシュにおいてさえ、障害課題のゴールに直接届く方法論ではない。なぜならば、CAHD には障害者の自立を促すメカニズムが内在していないからである。したがって CAHD は、「地域開発 NGO が活発に活動している国において、障害課題に取り組む初期段階に最適な戦略」と意義づけることができよう。言い換えれば、障害者の自立といった目的のためには、自立生活運動に相当するような、異なった方向付けを、CAHD と並行する形で、与える必要がある。

さらに、現在バングラデシュが置かれているような初期段階においても、聴覚障害者、

知的障害者、精神障害者のエンパワメント、社会参加のためには追加的な努力が要る。例えば手話の普及には、特に地方において聴覚障害者同士のネットワークの拡大が有効と思われるが、そのような機能は、CAHD には組み込まれていない。それを可能とするような別の取り組みが求められる。

¹ 本章執筆のためのバングラデシュ現地調査を実施するに当たっては、日本障害者リハビリテーション協会の上野悦子氏の協力を得た。ここに記して感謝の意を表する。

² 筆者は、ダカでの障害を持つ物乞いとの交流をエッセイにまとめたことがある（黒崎・山形[2003: 134]、山形[2004]）。

³ 例えば 2002-2003 年度の労働力調査(BBS [2004: 27-40])は、15 歳以上の人口を 80,843（百万人）、そのうち経済活動人口（＝労働力）を 46,324（百万人）、非経済活動人口を 34,520（百万人）と推定している。また、非経済活動人口の内訳を、「家事」、「学生」、「障害」、「働く必要がない／所得受給者」、「就業困難」、「その他」に分類している。これらの間に複数選択を許していない。そして、この分類における「障害」には 2,304（百万人）が分類されている。この「障害」に分類された非経済活動人口を 15 歳以上の総人口で割ると、 $2,304/80,843 \approx 0.028$ となり、障害者人口比率は 2.8%という推計値が得られる。しかしながらこの 2,304（百万人）には、経済活動人口（＝就業者＋失業者）の中で障害を持っている人々、また、「家事」、「学生」等、非経済活動人口のうち「障害」以外に分類されている障害者は含まれていない。本来障害者は労働力にも入りうるし、家事に従事していることもあり得るし、学生でもあり得るのであるが、それらの複数選択の可能性がこの分類法では排除されていることから、この統計を用いた障害者人口比率の推定値は、真の値を過少評価してしまっていると考えられる。

⁴ このように、障害者人口比率が低めに推定される傾向は、バングラデシュのみならず、開発途上国で一般的である。森[2008a: 224-226]を参照。

⁵ この条約の詳細については長瀬[2008]を参照。

⁶ ちなみにこの条約の起草に当たっては、バングラデシュ関係者も大きな役割を果たした、とされている(Chowdhury [2009: 7])。

⁷ 医学モデルは、障害の原因を障害者個人にのみ帰するとして、「個人モデル」とよばれることもある。医学モデルまたは個人モデルについては、久野・中西 [2004: 第 3 章]、杉野 [2007]、星加 [2007: 第 1 章]、森 [2008b]等を参照。

⁸ NFOWD のメンバーとなっている 318 団体のリストを章末の付表に記す。

⁹ 新政権の障害者政策に対する積極性を示す報道がいくつかあるが、例えば *Financial Express* [2009]を参照のこと。

¹⁰ CBR については、久野[2008b]、久野・中西 [2004: 181-187]等を参照のこと。

¹¹ Douglas Krefting は Handicap International に所属している。Krefting and Krefting [2001]は、Krefting [2001]を簡潔にまとめている。久野[2008a: 55-58]も参照のこと。

¹² それはCDDの役員複数名が、障害者団体のネットワークであるNFOWDの役員も兼任し、バングラデシュ障害者福祉法の改定案の起草に関わっていることにも現れている。また、

CDD でのインタビューによれば、地方の NGO が障害関連の活動をすることによって海外ドナーから資金提供を受けようとする際に、CDD が行っているトレーニングを受けることを条件とする場合がしばしばあるという。

¹³ インタビューの相手は A. H. M. Noman Khan (Executive Director)、Nazmul Bari (Director)、Md. Anisuzzaman (Coordinator)の各氏である。この他、CDD の Vice Chairman であるが、別団体である Centre for Services and Information on Disability の Executive Director、かつ NFOWD の President として知られている Khandaker Jahurul Alam 氏にも、別途インタビューした。

¹⁴ どちらの団体も、正式な英語名はない。Gana Unnayan Kendra (<http://www.gukbd.org>)は「大衆開発センター」、Samata Nari Kallyan Shanstha は「平等女性福祉協会」といった意味を持つ。CDD の紹介により、両団体の協力を取り付けた。GUK には 3 泊 4 日滞在した。主たる面談者・視察同行者は、Rumana Begum (Programme Manager)と Md. Sohel Rana Khondoker (Project Officer, Disability)であった。SNKS については、まる一日、ラッシャヒ県のバガ郡 (Bagha Upazila)に位置する Bagha Branch Office とその活動を見学した。主たる面談者・視察同行者は Md. Nazrul Islam (Executive Director)および Md. Imran Hossen (Community Handicap-Disability Resource Person)であった。文中敬称略。

¹⁵ CDD の年次報告書には、CDD が CAHD を戦略として採用することが明記されている (CDD [2008])。

¹⁶ それまで地域に存在しなかった新しい機能を果たす組織を形成する際には、既存の社会組織を活用することが成功の一つの要因であるということは、タイ農村における観察事実として、重富[1996]が指摘している。この場合も、障害に関する新しい取り組みを村に導入するに際して、既に機能している NGO の社会関係を活用することが有用であったと解釈できる。

¹⁷ 今回訪問した GUK、SNKS 共に、活動の中心は身体障害者のリハビリテーションにあって、障害者自助組織の形成や障害者リーダーの育成は、ほとんど行われていない(SNKS)か、ほぼ身体障害者、視覚障害者に限って行われている(GUK)のが実状であった。

¹⁸ 言うまでもないが、開発途上国の中でも自立生活運動は進められており、その拡大が期待される。これについては中西[2008]を参照のこと。

¹⁹ 繰り返しになるが前述の GUK も、少なくとも身体障害者と視覚障害者については、当事者達の自助組織を作り、自発的な活動を行うことを促す積極的な取り組みをしている。

²⁰ ADD のダカ本部(<http://www.add.org.bd>)と、ラッシャヒにある Training Centre を訪問した。ダカ本部では現地代表の Mosharraf Hossain 氏、ラッシャヒのトレーニング・センターでは地域コーディネーターの Md. Monowarul Islam 氏が主たる面談者であった。ラッシャヒのトレーニング・センターでは、若手リーダー達に集団インタビューする機会を得た。

面会した若手リーダー達は全て身体障害者か視覚障害者であったが、押し並べて意気軒昂で、英語での会話にも積極的であった。

²¹ この団体は障害者自助団体の連合体である。Hossain [2007: 208]を参照。

²² スリランカ、フィリピンのケースとして、加納[2008]、森[2008c]を参照。

²³ 紙媒体の辞書としては CDD [2005]がある。

²⁴ このような、聴覚障害者への手話教育とその結果としての社会参加やエンパワメントの困難さは、南インドのアンドラプラデシュ州で、障害者の自助グループの活動を支援している 2 つの団体の幹部（公益信託である Commitments の Project Director である L. Krishna Murthy 氏、および Society for Elimination of Rural Poverty の Project Executive (Disability Unit) である Raja Pratap Kumar 氏）と筆者の私的会話の中でも指摘された。両団体とも、聴覚障害者との意思疎通は、地域で広く用いられている手話ではなく、それぞれの聴覚障害者の家族やその周辺の人々の間で用いられている home sign を介して図られているという。このこともあって、両団体の場合でも、自助グループの活動の中心は、身体障害者や視覚障害者になっている。（世界銀行情報センター／障害分野 NGO 連絡会共催セミナー「南インド－アンドラプラデッシュ州における障害者の貧困削減事業：障害者の自助グループとその連合体の構築」〔世界銀行情報センターにて 2010 年 2 月 15 日開催〕の際の議論に基づく。）

²⁵ 例えば SNKS は、障害に関する取り組みに熱心な NGO であるが、その始まりがジェンダー課題への対応だったことは、名称によって明らかである。

[参考文献]

<日本語文献>

- 加納満 [2008] 「スリランカろう社会の形成とろう運動ーシンハラ仏教ナショナリズムと民族紛争ー」(森壮也編『障害と開発：途上国の障害当事者と社会』日本貿易振興機構アジア経済研究所 257-290 ページ)。
- 久野研二 [2008a] 「開発援助と障害ー政策実践のためのフレームワークー」(森壮也編『障害と開発：途上国の障害当事者と社会』日本貿易振興機構アジア経済研究所 41-62 ページ)。
- 久野研二 [2008b] 「CBR：実践における可能性と課題ーマレーシアにおける事例研究ー」(森壮也編『障害と開発：途上国の障害当事者と社会』日本貿易振興機構アジア経済研究所 177-200 ページ)。
- 久野研二・中西由起子 [2004] 『リハビリテーション国際協力入門』三輪書店。
- 黒崎卓・山形辰史 [2003] 『開発経済学：貧困削減へのアプローチ』日本評論社。
- 国際協力事業団企画・評価部 [2002] 「国別障害関連情報：バングラデシュ」同事業団。
- 小林明子 [1995] 『アジアに学ぶ福祉』学苑社。
- 重富真一 [1996] 『タイ農村の開発と住民組織』アジア経済研究所。
- 杉野昭博 [2007] 『障害学：理論形成と射程』東京大学出版会。
- 長瀬修 [2008] 「障害者の権利条約における障害者と開発・国際協力」(森壮也編『障害と開発：途上国の障害当事者と社会』日本貿易振興機構アジア経済研究所 97-138 ページ)。
- 中西由起子 [1996] 『アジアの障害者』現代書館。
- 中西由起子 [2008] 「途上国での自立生活運動発展の可能性に関する考察」(森壮也編『障害と開発：途上国の障害当事者と社会』日本貿易振興機構アジア経済研究所 229-256 ページ)。
- ニノミヤ・アキエ・ヘンリー [1999] 『アジアの障害者と国際 NGOー障害者インターナショナルと国連アジア太平洋障害者の 10 年』明石書店。
- 星加良司 [2007] 『障害とは何か：ディスアビリティの社会理論に向けて』生活書院。
- 森壮也 [2008a] 「障害者のエンパワメント」(山形辰史編『貧困削減戦略再考：生計向上アプローチの可能性』日本貿易振興機構アジア経済研究所 221-254 ページ)。
- 森壮也 [2008b] 「『障害と開発』とは何か？」(森壮也編『障害と開発：途上国の障害当事者と社会』日本貿易振興機構アジア経済研究所 3-38 ページ)。
- 森壮也 [2008c] 「フィリピンのろう教育とろうコミュニティの歴史ーマニラ地区を中心とした当事者主体の運動の形成と崩壊、復活」(森壮也編『障害と開発：途上国

の障害当事者と社会』日本貿易振興機構アジア経済研究所 291-317 ページ)。
山形辰史 [2004] 「物乞いするのは貧しいからか」(南方見聞録 連載□) (『経済セミナー』 No. 595 8 月 62-63 ページ)。

<外国語文献>

Bangladesh Bureau of Statistics (BBS) [2004] *Report on Labour Force Survey 2002-2003*, Dhaka: BBS.

Centre for Disability in Development (CDD) [2005] *Isara Bhasar Jogajog* (『手話コミュニケーション』: ベンガル語) , Dhaka: CDD.

Centre for Disability in Development (CDD) [2008] *Annual Report 2008*, Dhaka: CDD.

Chowdhury, Monsur Ahmed [2009] “Country Study: Bangladesh,” a background paper for the Expert Group meeting on the harmonization of National Legislations with the Convention on the Rights of Persons with Disabilities in Asia and the Pacific, 8-10 June 2009, Bangkok, organized by the Economic and Social Commission for Asia and the Pacific (ESCAP) and the Office of the United Nations High Commissioner for Human Rights (UNCHR).

Danish Bilharziasis Laboratory [2004] *Disability in Bangladesh: A Situation Analysis*, Dhaka: Danish Bilharziasis Laboratory.

Financial Express [2009] “PM’s Directive to Expand Activities of Nat’l Disabled Development Foundation,” November 26.

Hossain, Mosharraf [2007] “Rights of the Differently Abled,” in Hameeda Hossain and Sara Hossain, eds., *Human Rights in Bangladesh 2006*, Dhaka: Ain o Salish Kendra, pp. 201-210.

Krefting, Douglas [2001] “Understanding Community Approaches to Handicap in Development (CAHD),” Gladnet Collection, Cornell University ILR School (<http://digitalcommons.ilr.cornell.edu/gladnetcollect/432>).

Krefting, Laura and Douglas Krefting [2001] “Community Approaches to Handicap in Development (CAHD): The Next Generation of CBR Programmes,” Gladnet Collection, Cornell University ILR School (<http://digitalcommons.ilr.cornell.edu/gladnetcollect/447>).

Miles, M. and Farhad Hossain [1999] “Rights and Disabilities in Educational Provision in Pakistan and Bangladesh: Roots, Rhetoric, Reality,” in Felicity Armstrong and Len Barton, eds., *Disability, Human Rights and Education: Cross-cultural Perspectives*, Buckingham, UK and Philadelphia, USA: Open University Press, pp. 67-86 (「パキス

タン及びバングラディシュの教育における権利と障害－根源、理論そして現実－」（嶺井正也監訳『障害、人権と教育』明石書店 2003 年 128-162 ページ）. NGO Affairs Bureau, Prime Minister’s Office, People’s Republic of Bangladesh, [2010] “Flow of Foreign Grant Fund through NGO Affairs Bureau: At a Glance, Since Inception and up to December, 2009,” NGO Affairs Bureau (<http://www.ngoab.gov.bd/Files/statistics.pdf>).

付表 National Forum of Organizations Working with the Disabled の会員

Division(地域)	Zila (県)	Organization
Barisal	Barguna	Disabled Development & Educational Foundation (DDEF)
Barisal	Barguna	Khalifa Foundation
Barisal	Barguna	Southern Socio-Economic Development Program (SSDP)
Barisal	Bhola	Bhola Intervillage Development Association (BIDA)
Barisal	Bhola	Dip Unnayan Society (DUS)
Barisal	Bhola	Karmakutir Unnayan Shangstha
Barisal	Bhola	My Right
Barisal	Jhalokathi	Dustha Manab Unnayan Society (DMUS)
Barisal	Jhalokathi	Protibandi Unnayan Sangstha (PUS)
Barisal	Patuakhali	Anirban Samaj Unnayan Songstha (ASUS)
Barisal	Patuakhali	Harun Shah Youth Complex (HSYC)
Barisal	Patuakhali	Shaplaful Social Development Organization (SSDO)
Barisal	Patuakhali	UDDOG
Barisal	Pirojpur	Sundarban Bohumukhi Grameen Unnayan Prokalpa (SBGUP)
Chittagong	Bandarban	Poverty Alleviation And Social Development Organization (PAASDO)
Chittagong	Brahmanbaria	Shapla Manabik Unnayan Sangstha
Chittagong	Chandpur	Chandpur Community Development Sangstha (CCDS)
Chittagong	Chandpur	Human Development and Research Organization (HDRO)
Chittagong	Chittagong	Association for Women Empowerment and Child Right's (AWAC)
Chittagong	Chittagong	Barnaly
Chittagong	Chittagong	Center for Disables Concern (CDC)
Chittagong	Chittagong	Chittagong Society for the Disabled (CSD)
Chittagong	Chittagong	Green Bangladesh (GBD)
Chittagong	Chittagong	Jugantar Samaj Unnayan Sangstha (JSUS)
Chittagong	Chittagong	NOWZUWAN (An Organization of Social Development)
Chittagong	Chittagong	Organization for the Poor Community Advancement (OPCA)
Chittagong	Chittagong	Songshoptaque
Chittagong	Chittagong	STEP
Chittagong	Chittagong	Unite Theatre for Social Action (UTSA)
Chittagong	Chittagong	Young Power in Social Action (YPSA)
Chittagong	Comilla	Association for Development of the Less Privileged (ADLP)
Chittagong	Comilla	Bangladesh Jatiya Andha Kalyan Somity

Chittagong	Comilla	Borura Upazila Protibandhi Unnayan Porishad
Chittagong	Comilla	Bramonpara Upozila Protibandhi Unnayan Porishad
Chittagong	Comilla	Burichong Upozila Protibandhi Unnayan Porishad
Chittagong	Comilla	Chouddogram Upozila Protibandhi Unnayan Porishad
Chittagong	Comilla	Comilla Badhir Kallyan Sangstha
Chittagong	Comilla	Comilla Sadar Upozila Protibandhi Unnayan Porishad
Chittagong	Comilla	Nari Progoti
Chittagong	Comilla	Peoples Welfare Organization (PWO)
Chittagong	Comilla	Society for Urban & Rural Integrated Development (SURHID)
Chittagong	Cox's Bazar	PHALS (Program for Helpless and Legged Societies)
Chittagong	Feni	Provati Jano Unnayan Foundation
Chittagong	Lakshmipur	Bangladesh Cultural Society of the Peoples & Deaf
Chittagong	Noakhali	Aso Gori Unnayan Sangstha (AGUS)
Chittagong	Noakhali	Homeland Association for Social Improvement (HASI)
Chittagong	Noakhali	Noakhali Rural Action Society (N-RAS)
Chittagong	Noakhali	Socio-Economic Development Programme (SDP)
Chittagong	Khagrachhari	Assistance for the Livelihood of the Origins (ALO)
Chittagong	Rangamati	Center for Community Development & Research (CCDR)
Chittagong	Rangamati	Christian Hospital Chandraghona
Chittagong	Rangamati	Integrated Society for Disability and Advancement (ISDA)
Chittagong	Rangamati	Parbatty Pratibondi Kalyan Sangsta
Dhaka	Dhaka	Access Bangladesh Foundation
Dhaka	Dhaka	ACTION AID Bangladesh (AAB)
Dhaka	Dhaka	Action on Disability and Development (ADD)
Dhaka	Dhaka	Assistance for Blind Children (ABC)
Dhaka	Dhaka	Association for the Welfare of the Disabled People (AWDP)
Dhaka	Dhaka	Autism Welfare Foundation
Dhaka	Dhaka	Bangladesh Blind Mission (BBM)
Dhaka	Dhaka	Bangladesh Council for Child Welfare (BCCW)
Dhaka	Dhaka	Bangladesh Disabled Recreation Center (BDRC)
Dhaka	Dhaka	Bangladesh Jatiya Andha Mohila Kallyan Sangstha
Dhaka	Dhaka	Bangladesh Organization for Disabled Advancement (BODA)

Dhaka	Dhaka	Bangladesh Parents Club of the Deaf
Dhaka	Dhaka	Bangladesh Protibandhi Foundation
Dhaka	Dhaka	Bangladesh Protibandhi Sohojogita Sangstha
Dhaka	Dhaka	Bangladesh Society for Disabled (BSD)
Dhaka	Dhaka	Bangladesh Visually Impaired People's Society (BVIPS)
Dhaka	Dhaka	Baptist Mission Integrated School SHED Board/BBCS
Dhaka	Dhaka	Blind Education and Rehabilitation Development Organisation (BERDO)
Dhaka	Dhaka	Caring Glory
Dhaka	Dhaka	Centre for Disability in Development (CDD)
Dhaka	Dhaka	Centre for Services and Information on Disability (CSID)
Dhaka	Dhaka	Centre for the Rehabilitation of the Paralysed (CRP)
Dhaka	Dhaka	Child Sight Foundation
Dhaka	Dhaka	Damien Foundation
Dhaka	Dhaka	Deaf Children Welfare Association of Bangladesh (DeCWAB)
Dhaka	Dhaka	Development Equality and Emancipation for Disadvantaged Peoples in Bangladesh (DEED)
Dhaka	Dhaka	Dhaka Progressive Lions Eye Hospital
Dhaka	Dhaka	Disabled Child Foundation
Dhaka	Dhaka	Disabled Rehabilitation and Research Association (DRRA)
Dhaka	Dhaka	Disabled Welfare Society
Dhaka	Dhaka	Doridrya Abong Protibandhi Bimochon Kendro
Dhaka	Dhaka	Dristi Protibandhi Unnayan Porishad
Dhaka	Dhaka	Family and Community Empowerment Support (FACES)
Dhaka	Dhaka	Fulbaria Protibandhi Kallayan Sangstha
Dhaka	Dhaka	Gram Bikash Shohayak Shangstha (GBSS)
Dhaka	Dhaka	Gram Sampad Unnayan Kendra
Dhaka	Dhaka	Handicap International
Dhaka	Dhaka	HEED Bangladesh
Dhaka	Dhaka	Helen Keller International (HKI)
Dhaka	Dhaka	HICARE
Dhaka	Dhaka	Hillary Foundation Bangladesh (HFB)
Dhaka	Dhaka	Impact Foundation Bangladesh (IFB)
Dhaka	Dhaka	Islamiya Eye Hospital & M. A. Ispahani Institute of Ophthalmology
Dhaka	Dhaka	Karmoyoga Samajseba Samity
Dhaka	Dhaka	Leonard Cheshire Disability and Development, Bangladesh (LCDDDB)

Dhaka	Dhaka	LEPRA Bangladesh
Dhaka	Dhaka	Manikganj Sadar Upazila Protibondhi Unnyan Porishad
Dhaka	Dhaka	Marium Eye Hospital Quasem Foundation
Dhaka	Dhaka	National Association of Sports for the Persons with Disability (NASPD)
Dhaka	Dhaka	National Disable Development Society (NDDS)
Dhaka	Dhaka	Need for Life Society
Dhaka	Dhaka	ORBIS International
Dhaka	Dhaka	Padakhep Manabik Unnayan Kendra
Dhaka	Dhaka	Rangpur Dinajpur Rural Service (RDRS)
Dhaka	Dhaka	Rights and Empowerment for Disabled (RED)
Dhaka	Dhaka	RWITTADD
Dhaka	Dhaka	Sachatan Shahajjo Sangstha (SSS)
Dhaka	Dhaka	Samaj Paribartan Kendra (SPK)
Dhaka	Dhaka	Save the Planet and Disability
Dhaka	Dhaka	SEID-Trust Special Education for Intellectually Disabled
Dhaka	Dhaka	Shapla Shamaj Unnayan Sangstha (SSUS)
Dhaka	Dhaka	Sight Savers International
Dhaka	Dhaka	Social Assistance and Rehabilitation for the Physically Vulnerable (SARPV)
Dhaka	Dhaka	Society for Assistance to Hearing Impaired Children (SAHIC)
Dhaka	Dhaka	Society for Development of Self-reliance & Environment
Dhaka	Dhaka	Society for Disadvantaged Children (SDC)
Dhaka	Dhaka	Society For Education of the Intellectually Disabled Bangladesh
Dhaka	Dhaka	Society for Peoples Improvement and Development of Essentials and Rights (SPIDER)
Dhaka	Dhaka	Society for the Welfare of Autistic Children (SWAC)
Dhaka	Dhaka	Society for the Welfare of the Intellectually Disabled, Bangladesh (SWID-Bangladesh)
Dhaka	Dhaka	Society for Therapy, Rehabilitation & Education of the Disabled & Distressed (STREDD)
Dhaka	Dhaka	Tamanna Foundation
Dhaka	Dhaka	Tauri Foundation
Dhaka	Dhaka	The Leprosy Mission Bangladesh
Dhaka	Dhaka	The Salvation Army
Dhaka	Dhaka	Theatre Centre for Social Development (TCSD)
Dhaka	Dhaka	Trust for the Welfare of the Intellectually Disabled-Bangladesh (TWID Bangladesh)
Dhaka	Dhaka	Unnayan Shahojogy Team (UST)
Dhaka	Dhaka	Uttaran Manobik Unnayan Shamity

		(UTTAMUS)
Dhaka	Dhaka	Village Association for Social Development (VASD)
Dhaka	Dhaka	Village Education Resource Center (VERC)
Dhaka	Dhaka	Village Research and Service Centre (Gram Kendra)
Dhaka	Dhaka	Vocational Training Centre for the Blind (VTCB)
Dhaka	Dhaka	Voluntary Association for Rural Development (VARD)
Dhaka	Dhaka	Voluntary Health Services Society (VHSS)
Dhaka	Dhaka	Welfare Centre for the Disabled (WCD)
Dhaka	Dhaka	Welfare Society for Mental Health and Rehabilitation
Dhaka	Dhaka	World Concern
Dhaka	Dhaka	Youth Initiative of Socio Economic Activity (YISEA)
Dhaka	Faridpur	Bangladesh Social Development Services (BSDS)
Dhaka	Faridpur	Mohila Unnayan Foundation (MUF)
Dhaka	Faridpur	Society Development Committee (SDC)
Dhaka	Faridpur	Welfare Organization for the Rural Disabled (WORD)
Dhaka	Gazipur	Association for Rural Development (ARD)
Dhaka	Gazipur	Jiban Bikash Karjaykram (JIBIKA)
Dhaka	Gazipur	Pally Seba Sangstha (PSS)
Dhaka	Gopalganj	Disabled, Education Training and Rehabilitation Organization (DETRO)
Dhaka	Jamalpur	Adarsha Gram Unnayan Sangstha (AGUS)
Dhaka	Jamalpur	Protibandhi Kallayan Kendra
Dhaka	Jamalpur	Protibandhi Shishu Shnekkha O Paricharja Samity (Proships)
Dhaka	Jamalpur	Sarishabari Disabled School and Center for Rehabilitation (SDSCR)
Dhaka	Jamalpur	Welfare & Development Association for the Speech & Hearing Impairment (WDASHI)
Dhaka	Kishoreganj	Organization of Environmental Pollution Prevention Program (OEPPP)
Dhaka	Madaripur	Protibandhi Shishu Sikkha O Sheba Sangstha
Dhaka	Madaripur	Teksai Unnayan Procheta (TUP)
Dhaka	Manikganj	Samajkallyan O Polli Unnayan Sangstha (SPUS)
Dhaka	Mymensingh	Gouripur Upazila Protibondhi Unnyan Porishad
Dhaka	Mymensingh	Prothibadhi Kallayan and Ponarbasan Kendro
Dhaka	Mymensingh	Protibondhi Community Centre
Dhaka	Narayanganj	Bandar Upazila Protibondhi Unnayan Porishad
Dhaka	Narayanganj	Foundation for the Disabled Children (FDC)

Dhaka	Narsingdi	Chetona Mohila Sangstha
Dhaka	Narsingdi	Organization for Social Advancement (OSA)
Dhaka	Narsingdi	Protibandhi Unnayan Sangstha (PUS)
Dhaka	Netrokona	Polli Protibandhi Unnayan Sangstha
Dhaka	Netrokona	Sabalamby Unnayan Samity (SUS)
Dhaka	Rajbari	Daridra Manob Kallyan Sangstha (DMKS)
Dhaka	Rajbari	SANGJOG
Dhaka	Rajbari	Voluntary Family Development Association (VFDA)
Dhaka	Rajbari	Voluntary Paribar Kalyan Association (VPKA)
Dhaka	Shariatpur	Organization for Defending the Disable (DDO)
Dhaka	Shariatpur	Protibondhi Kalyan Sangstha (PKS)
Dhaka	Tangail	Bhuapur Upazela Mohila Kallayan Samity
Dhaka	Tangail	Drishti Protibondhi Sheba Shankstha (DPSS)
Dhaka	Tangail	Madhupur Upazila Protibandhi Unnayan Porishad
Dhaka	Tangail	Pratibandhi Kalayan Kendra (PKK)
Dhaka	Tangail	Pratyasha Paribes Unnayan Sangstha (PPUS)
Dhaka	Tangail	Sakhipur Upazila Protibondhi Unnayan Parishad
Dhaka	Tangail	Tangail Protibandhi Unnayn Sangstha (TPUS)
Dhaka	Tangail	Upama Mahila Unnayan Protisthan
Dhaka	Tangail	Village Organization for Unity Research (VOUR) - Tangail
Khulna	Bagerhat	(KNKS) Karapara Nari Kalyan Shangstha
Khulna	Chuadanga	ATMABISWAS
Khulna	Chuadanga	Prattasha Samazik Unnayan Sangstha (PSUS)
Khulna	Chuadanga	RESWO
Khulna	Chuadanga	Unity for Social Advancement (USA)
Khulna	Jessore	Ad-din Welfare Center
Khulna	Jessore	Bandhu Kallyan Foundation (BKF)
Khulna	Jessore	BIVA
Khulna	Jessore	Dipti (Mohila O Shishu Unnayan Sangstha)
Khulna	Jessore	Grameen Unnayan Sangstha
Khulna	Jessore	Jhikargacha Development Organization (JDO)
Khulna	Jessore	Manob Kallyan Sangstha
Khulna	Jessore	Proshikhita Juba Kallyan Sangstha
Khulna	Jessore	Shusamaj Foundation
Khulna	Jessore	The Bangladesh Foundation
Khulna	Jhenaidah	Action In Development (AID)
Khulna	Jhenaidah	AISEDUP
Khulna	Jhenaidah	Association for Voluntary Activities (AVA)
Khulna	Jhenaidah	Commitment for Advanced Learning Society (CALS)

Khulna	Jhenaidah	Gonojagoran Social Welfare Sangstha
Khulna	Jhenaidah	PARADISE
Khulna	Jhenaidah	Protibondhi O Dustho Unnoyan Sangstha (PDUS)
Khulna	Jhenaidah	Rural Economic Development Organization (REDO)
Khulna	Jhenaidah	Social Advancement through Voluntary Efforts-Jhenidah (SAVE-Jhenidah)
Khulna	Jhenaidah	SEBA SANGHA
Khulna	Jhenaidah	Social Welfare Development Program (SWDP)
Khulna	Jhenaidah	SEDAC (Socio-Economic Development Assisting Centre)
Khulna	Jhenaidah	Sonar Bangla Foundation
Khulna	Jhenaidah	Srizony Bangladesh
Khulna	Jhenaidah	Unnayan Dhara
Khulna	Jhenaidah	Usha Somaj Kallayan Sangstha
Khulna	Khulna	Asroy
Khulna	Khulna	BRIC-Bangladesh Resource Improvement Center
Khulna	Khulna	Bangladesh Rural Integrated Development for Grub-Street Economy (BRIDGE)
Khulna	Khulna	Bonochaya Mohila Kallayan Samity (BSKS)
Khulna	Khulna	DEP (Development Education & Peach)
Khulna	Khulna	IDCEP (Intellectually Disabled Children's Education Program)
Khulna	Khulna	Masiah Protibondhi Kalyan Foundation
Khulna	Khulna	RUPSA
Khulna	Khulna	Speaking Exercise and Education for Disabled Society (SEEDS)
Khulna	Khulna	USHA (Union of Social & Human Association)
Khulna	Kushtia	Action for Human Development Organization (AHDO)
Khulna	Kushtia	ALO Shechcha Shebi Polly Unnayan Sangstha
Khulna	Kushtia	Janasheba Sessheshebi Palli Unnayan Sangstha
Khulna	Kushtia	Mukti Nari-O-Shishu Unnayan Sangstha
Khulna	Kushtia	Pragati Volunteer Development Organization
Khulna	Kushtia	SETU
Khulna	Kushtia	SOMIK (Social Organisation for Movement and Independent Knowledge)
Khulna	Magura	Association for Social Action and Improvement (ASAI)
Khulna	Magura	Magura Shishu & Eye Hospital
Khulna	Magura	Research and Rehabilitation Program for the Disabled (RRD)
Khulna	Meherpur	Manab Unnayan Kendra (MUK)
Khulna	Meherpur	SUBAH Samajik Unnayan Sangstha

Khulna	Narail	New Life Foundation of Bangladesh
Khulna	Narail	SHABOLOMBI (Self Reliant)
Khulna	Narail	Sikder Motiar Rahman Sheba Sangstha
Khulna	Satkhira	Coastal Development Organization for Women (CDOW)
Khulna	Satkhira	LIFE Centre (Local Initiative for Empowerment Centre)
Khulna	Satkhira	Manab Kallyan Sangstha (MKS)
Rajshahi	Bogra	Bogra Deaf & Dumb School
Rajshahi	Bogra	Gram Bikash Sangstha (GBS)
Rajshahi	Bogra	Grameen Alo
Rajshahi	Bogra	Landless Distressed Rehabilitation Organization
Rajshahi	Bogra	Light House
Rajshahi	Bogra	Polli Gono Unnyan Shongstha
Rajshahi	Bogra	Pally Samazic Unnayan Sanggathan (PSAUS)
Rajshahi	Bogra	Rural Service Centre
Rajshahi	Bogra	Shanti Handicapped Centre
Rajshahi	Bogra	Shramojibi Sawanirbhar Unnayan Prokolpa (SSUP)
Rajshahi	Bogra	Sherpur Sharbik Unnayan Sangstha (SSUS)
Rajshahi	Bogra	Social Women Organization for Village Advancement (SWOVA)
Rajshahi	Chapai - Nawabganj	Bill-Cholon Development Project (BCDP)
Rajshahi	Chapai - Nawabganj	Chetona Manobik Unnayan Sangstha
Rajshahi	Chapai - Nawabganj	Jagorani Jana Kallyan Sangstha
Rajshahi	Dinajpur	Come to Work (CTW)
Rajshahi	Dinajpur	Dinajpur Badhir Institute
Rajshahi	Dinajpur	World Mission Prayer League (LAMB Hospital)
Rajshahi	Dinajpur	Community Development Center (CDC)
Rajshahi	Gaibandha	Attha Unnayan Shoungstha (AUS)
Rajshahi	Gaibandha	Kushe Buddi o Sharirik Protibandhi Biddabithi
Rajshahi	Gaibandha	Palli Badhu Kallayan Sangstha (PBKS)
Rajshahi	Gaibandha	Women Development Program
Rajshahi	Joypurhat	Manab Shahayak Kendra (MSK)
Rajshahi	Joypurhat	Northbengal Rural Development Society (NRDS)
Rajshahi	Joypurhat	Samajic Chokkhu Parichorjao Punarbashon Karmashuchi
Rajshahi	Kurigram	Bakultali Mahila Sangshad (BMS)
Rajshahi	Kurigram	Village Initiative for Empowerment of Women (VIEW)
Rajshahi	Lalmonirhat	Manashika
Rajshahi	Lalmonirhat	NAZIR (Natun Zibon Rochi)
Rajshahi	Lalmonirhat	Profit Foundation (PF)

Rajshahi	Naogaon	Bandhan Samaj Unnayan Sangstha (BSUS)
Rajshahi	Natore	Nator Economic Development Association (NEDA)
Rajshahi	Natore	Progiti Samaj Kalyan Songstha (PSKS)
Rajshahi	Natore	Palli Kallyan Shikkha Society
Rajshahi	Natore	Sachetan Karma Sahayak Sangstha (SAKSAS)
Rajshahi	Natore	SATHI
Rajshahi	Pabna	Diganta Samaj Kallyan Samity
Rajshahi	Pabna	Pabna Muk o Badhir Shangsta
Rajshahi	Pabna	Suchana Samaj Kallayan Sangstha (SSKS)
Rajshahi	Panchagarh	Anuvab
Rajshahi	Panchagarh	Pally Sahitya Sangstha (PASS)
Rajshahi	Rajshahi	Foundation for Women and Child Assistance (FWCA)
Rajshahi	Rajshahi	Pangu Shishu Niketon
Rajshahi	Rajshahi	Protibandhi Unnayan Sangstha
Rajshahi	Rajshahi	Protibondhi Sechchasebi Society
Rajshahi	Rajshahi	Shadesh Development Centre (SDC)
Rajshahi	Rajshahi	Shaw-Unnayan
Rajshahi	Rajshahi	SIVUS Bangladesh
Rajshahi	Rajshahi	Pakkhaghatgrostader Kallyan Kendro (WCFP)
Rajshahi	Rangpur	Developmental Activities for Disabled & Distressed (DADD)
Rajshahi	Rangpur	Dristy Sangstha
Rajshahi	Rangpur	Rangpur Unnayan Samajik Sangstha
Rajshahi	Rangpur	Rangpur Protibandi Foundation (RPF)
Rajshahi	Rangpur	Shamadhan Sangstha
Rajshahi	Sirajganj	BNSB Chokkhyu Hospital
Rajshahi	Sirajganj	Dip Setu
Rajshahi	Sirajganj	Nari Kallyn Sangstha (NKS)
Rajshahi	Sirajganj	Nari O Shishu Kallyan Sangstha
Rajshahi	Sirajganj	National Development Programme (NDP)
Rajshahi	Sirajganj	Palli Manabadhiker Sangha (P.M.S.)
Rajshahi	Sirajganj	PARIBARTAN
Rajshahi	Thakurgaon	Annesha Disabled Care Protection Education & Rehabilitation Center
Sylhet	Habiganj	ASED Habiganj
Sylhet	Habiganj	SEBA
Sylhet	Moulvibazar	Barlekha Upazila Protibandhi Unnayan Parishad
Sylhet	Moulvibazar	Prochesta
Sylhet	Moulvibazar	Sadar Upozila Protibandhi Unnayan Porishad
Sylhet	Moulvibazar	Socio-Economic Development Association (SEDA)
Sylhet	Moulvibazar	Srimangal Foundation (SF)

Sylhet	Sylhet	Green Disabled Foundation (GDF)
Sylhet	Sylhet	Jalalabad Foundation
Sylhet	Sylhet	Reliant Women Development Organization (RWDO)
Sylhet	Sylhet	Surma Association for the Blind
Sylhet	Sylhet	Sylhet Jubo Academy

出所：NFOWD のホームページ(<http://www.nfowd.com/Division%20wise%20Memberlist.doc>)。

